

**【 Kotozna株式会社】  
キャッシュレス実証実験  
結果報告**

2018. 1. 9

# 導入実績① 福岡市内屋台



## アリペイ導入実績

合計 4 店舗



※8/19 「レミさんち」にて



## 多言語メニュー導入実績

合計 3 1 店舗

(屋台設置例)



# 導入実績② 博多旧市街エリア



## アリペイ導入実績

合計 4 店舗



## 多言語案内QR 設置

合計 8 箇所

スキャンすると、どこでアリペイが使えるのが見れる。  
また、御供所町で使えるクーポンを多言語で用意。

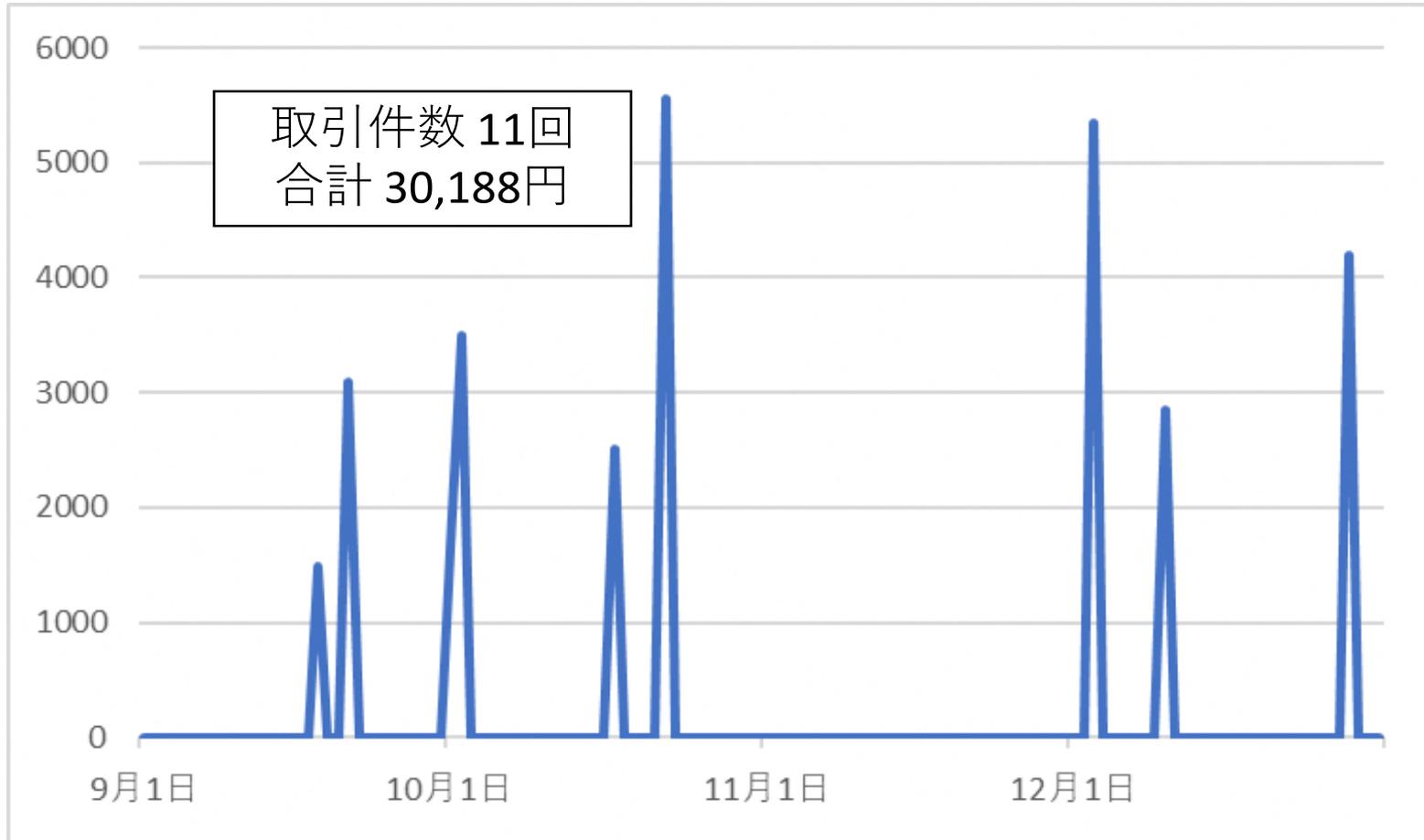


街歩き用  
案内QR



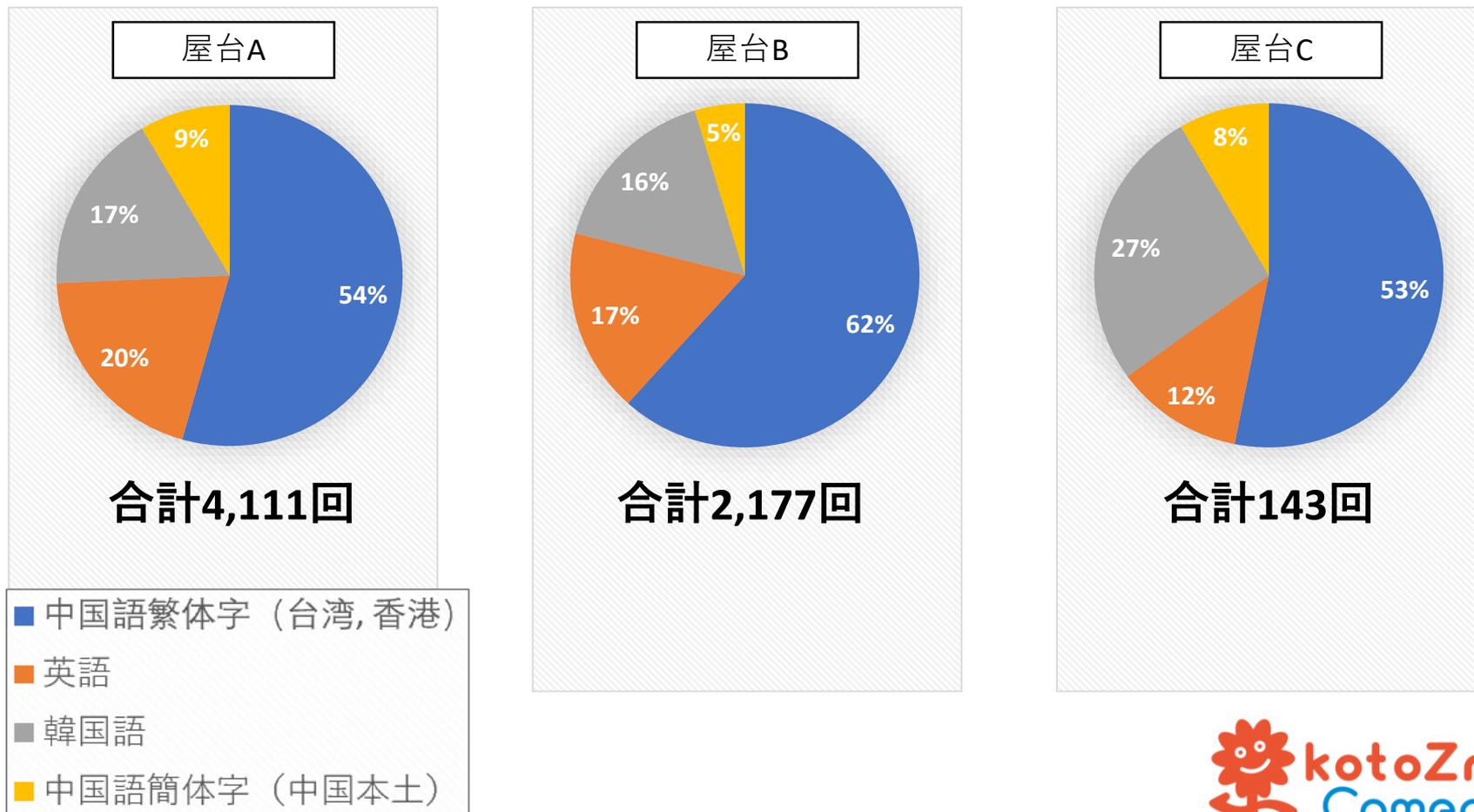
# 利用状況・推移① 福岡市内屋台：アリペイ

- 福岡市屋台 [9/1~12/31]



# 利用状況・推移① 福岡市内屋台：多言語メニュー

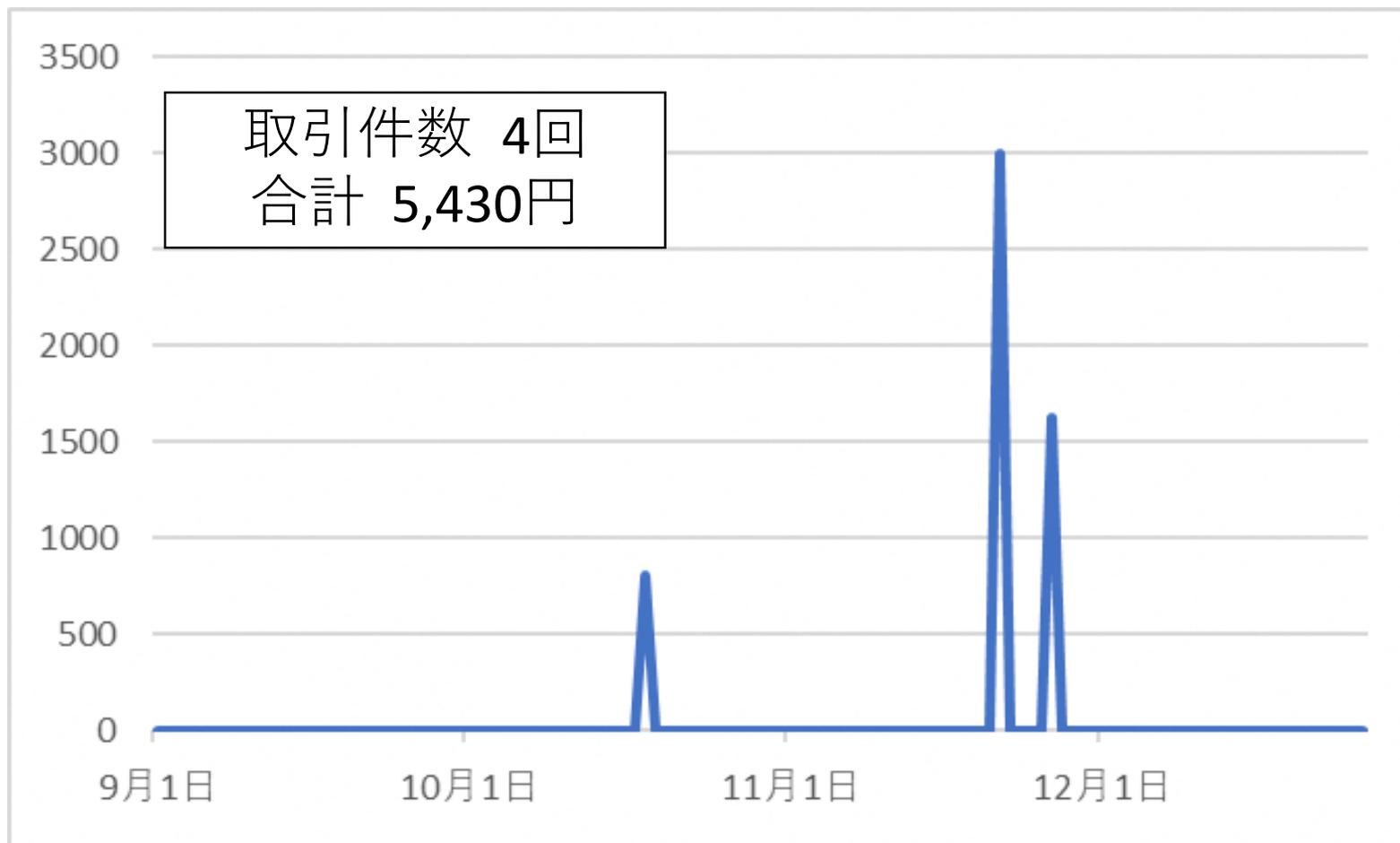
2018/9/1～12/31の上位3位のスキャン状況です。



# 利用状況・推移② 博多旧市街：アリペイ

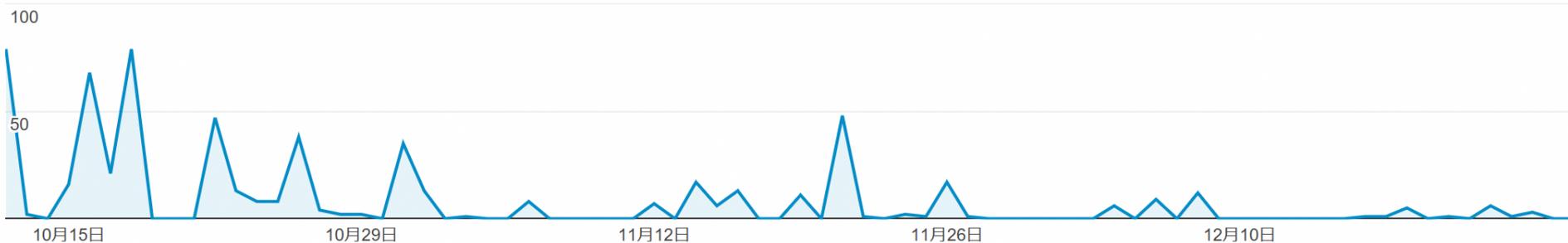


- 博多旧市街[9/1～12/31]

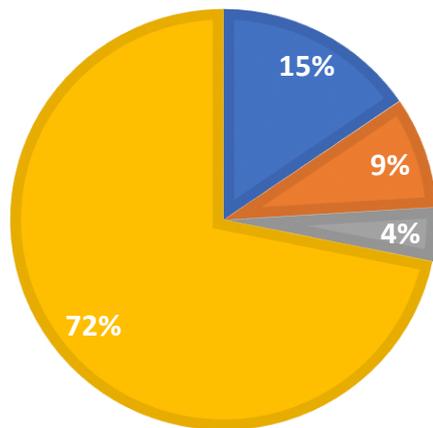


# 利用状況・推移② 博多旧市街：多言語案内ページ

2018/10/12～12/26のスキャン状況です。



■ 英語 ■ 中国語簡体字 ■ 韓国語 ■ 日本語



合計613回



# 利用者の反応、現場の声



## 利用者層

- ・ 中国人 20代前半
- ・ 男女問わず若者
- ・ 団体客ではなく  
個人旅行者

## 決済比率

インバウンドの  
お客様の中で  
1%~2%

## 外国人の反応

- ・ 周辺でアリペイ使える  
お店が少ないため、  
「アリペイが使える！」  
というだけで反応あり
- ・ Wi-Fiを持っていない  
という理由で  
利用を断念する方が多数
- ・ 中国本土の観光客自体を  
あまり見かけない

## 事務作業効率の変化

- ・ 支払いフローが  
シンプルで  
レジ操作の負担が軽減
- ・ ネット環境が  
うまく作動しない場合、  
操作に時間がかかる。



## メリット

### ◎集客効果

中国人観光客が、  
アリペイを見て来店  
⇒キャッシュレス未導入の  
他店舗との差別化

### ◎業務の効率化

現金決済以上にメジャーに  
なると、釣銭用の現金を用  
意する必要なし  
⇒業務上の負担が軽減

## デメリット

### △ネット環境

外国人観光客は  
電波が使えないため  
Wi-Fiが必須  
⇒決済できなかつたり、  
お店側への説明に  
時間がかかる

### △売上額の受け取り

飲食店では売上額を  
翌日の食材調達に  
使用するケースが多い  
⇒すぐに現金で  
受け取れないのは困る

## 今後の対策案

### ◎Wi-Fiの整備

電波が使えない  
外国人観光客には必須

### ◎利用可能店舗の 積極的なPR

多言語街案内マップで、  
どのお店で使えるのか  
記載する等。  
利用客を増やし、  
キャッシュレス決済での  
サイクルを生成